

認定 NPO 法人 行徳野鳥観察会友の会 会報 第 231 号

# すずがも通信

2018  
8月

2018年8月12日 発行

ISSN 2185 632X



撮影&提供 スタッフ M.Y「ウチワヤンマ」

☆表紙の写真を募集しています。あなたの力作、お待ちしております！

※すべて載せられるわけではありません。また、スタッフの独断で選ばせていただきますのでご了承ください。

**昆虫仲間募集～昆虫班～ / イベント報告～トビハゼの日～**

**保護区作業～夏編～ / 平成29年度 定期総会開催**

**保護区の鳥の様子**

# イベント報告

## 6月2日(土)トビハゼ見ようぜ!

保護区のお隣、塩浜団地に今春オープンしたコミュニティカフェ・イベントスペース「みどり To ゆかり」にて、トビハゼの日イベントとして開催。スライドと実物でトビハゼの紹介を小一時間ほど行いました。

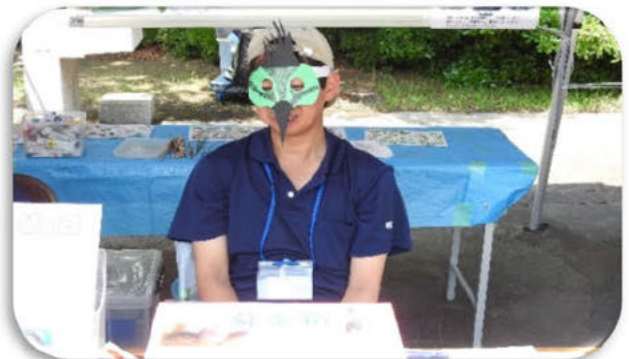


## 6月9～10日 谷津干潟の日出展

今回6月9日と10日の2日間で行われた谷津干潟の日に参加してきました。谷津干潟の日というのは1年に1度のお祭りで、千葉県習志野市にある谷津干潟自然観察センターで行われています。ラムサール条約に登録されてから25周年の節目というもあり様々な団体さんがイベントを行ったり、出展したりととても盛り上がり、今回友の会のブースでは、マスコットの色塗りを行いました。お客さんは主に親子連れが多く、とても楽しんでマスコット色塗りを行っていました！私もはじめての谷津干潟の日に参加したのですがとても楽しめたと思います！<山本 拓実>



大好評マスコット色塗り



不評だったタゲリのお面。  
頭の所をギザギザさせ過ぎたか(-\_-)

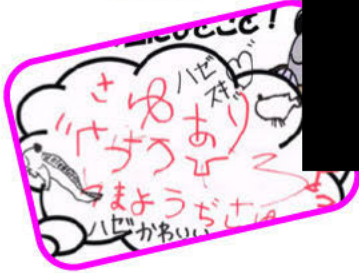
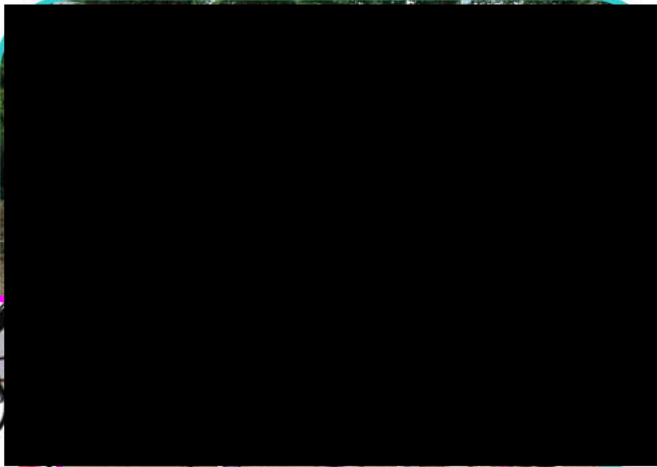
## 他にもいろいろ♪

6月3日(日)いちかわ環境フェア2018 出展  
ニッケコルトンプラザにて開催。こちらもトビハゼの日宣伝をメインに。

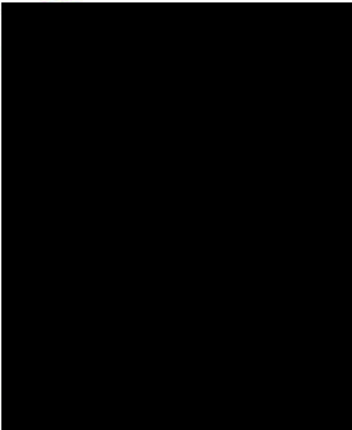
6月19日(火)江戸前干潟研究学校  
自主調査という事でスタッフ・関係者のみで実施。

# 楽しかったね！トビハゼの日

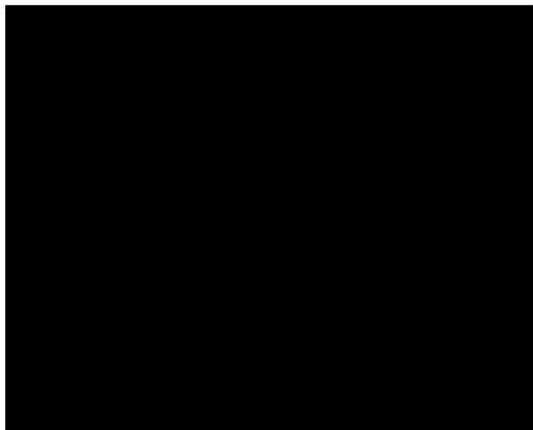
2018年6月17日



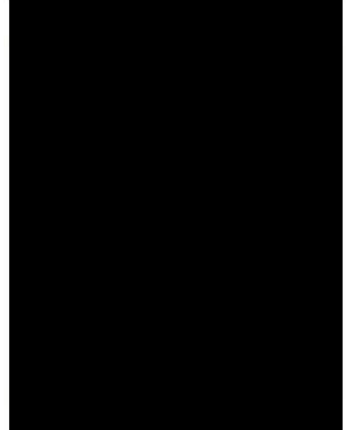
おおぜいで来てくださった「にいほます」  
いっぱい「ハゼだいすき♪」をありがとう！



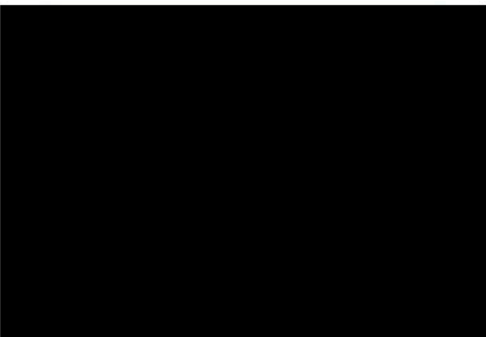
また、観察に来てね！トビハゼ待ってるよ！



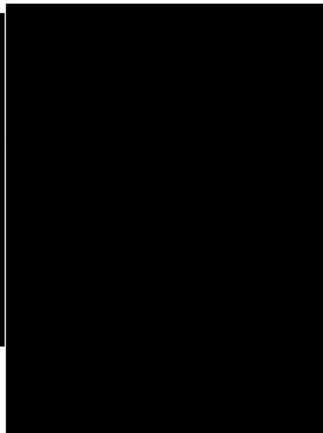
見えなかったのね残念！ ぜひまた見にきてね♪



トビハゼのイラストカッコいい！



いたいた！ トビハゼ！  
導流堤からの観察♪



普段は入れない導流堤からの観察に大人も夢中♪

決まってるネ！ トビハゼバンドナ

<中村 麻衣>

## イベント予定

詳細はお問い合わせ下さい

行徳野鳥観察舎友の会 Tel: 070-1491-9898

### 写真展

浦安郷土博物館にて開催中の企画展は9月2日まで。郷土博・浦安野鳥の会と共同で地域の鳥や生き物を紹介しています。次回は秋、市川動植物園のホールにて開催予定。



浦安郷土博物館の  
キャラクター



### キノコ班調査と観察会

8月26日(日)10時~15時頃。毎月第3木曜の調査活動、8月は参加しやすい日曜開催。調査員募集中。9月27日(木)と11月3日(土)には昨年度にもお世話になった糟谷大河さんを講師に観察会を予定。



### ジャパンバードフェスティバル2018

我孫子市手賀沼周辺で毎年行われている鳥のお祭り。  
今年もマスコット色塗りで出展予定。



11月3日(祝)~4日(日)

3日 9時30分~16時

4日 9時30分~15時



JBF2018

### 行徳やちよかん祭り

9月29日(土)10時~15時 雨天翌日 ※詳しくは同封のチラシをご覧ください。

### 秋の南行徳歩行者天国

地元のお店の屋台やゲームコーナー、縁日、  
ステージイベントなど。  
友の会の活動紹介や盛り上げ←?のため出展予定。

10月28日(日)11時~17時

南行徳駅南口道路



南行ホコ天



<前号からのつづき>

保護区外のニュースだと去年丸浜川で発見されたアカシジミが去年とほぼ同じ場所で発見されたことから定着しているようだ。行徳に生息するゼフィルスはミズイロオナガシジミ・ウラナミアカシジミ・アカシジミとこれで3種類。3種ともコナラやクヌギを餌としているので福栄スポーツ広場や終末処理場を中心に生息していると推測される。

その他昔はいなかったナナフシモドキは年々増加傾向にあるようだし、行徳に生息する昆虫の種類は昔より確実に増えたと思う。それは色々な種類の昆虫が生息できる環境になってきたこともあるでしょうが行徳で昆虫を探す人が増えたことが大きい。筆者はどんな緑地でも人海戦術で探せば必ず新種の昆虫が見つかると思う。新種を発見するチャンスは誰にでもあるので今以上に昆虫を探す人が増えることを願う。

<(昆)虫班 福田雄介>

※ (昆)虫班では一緒に活動してくれる仲間大募集中です。詳しくなくても大丈夫。

どんな虫がいるのかな?見てみたい・・・大歓迎です。お問い合わせお待ちしております。

<問い合わせ先 行徳野鳥観察舎友の会 070-1491-9898>



ウラナミアカシジミ  
シジミチョウ科  
アカシジミ属



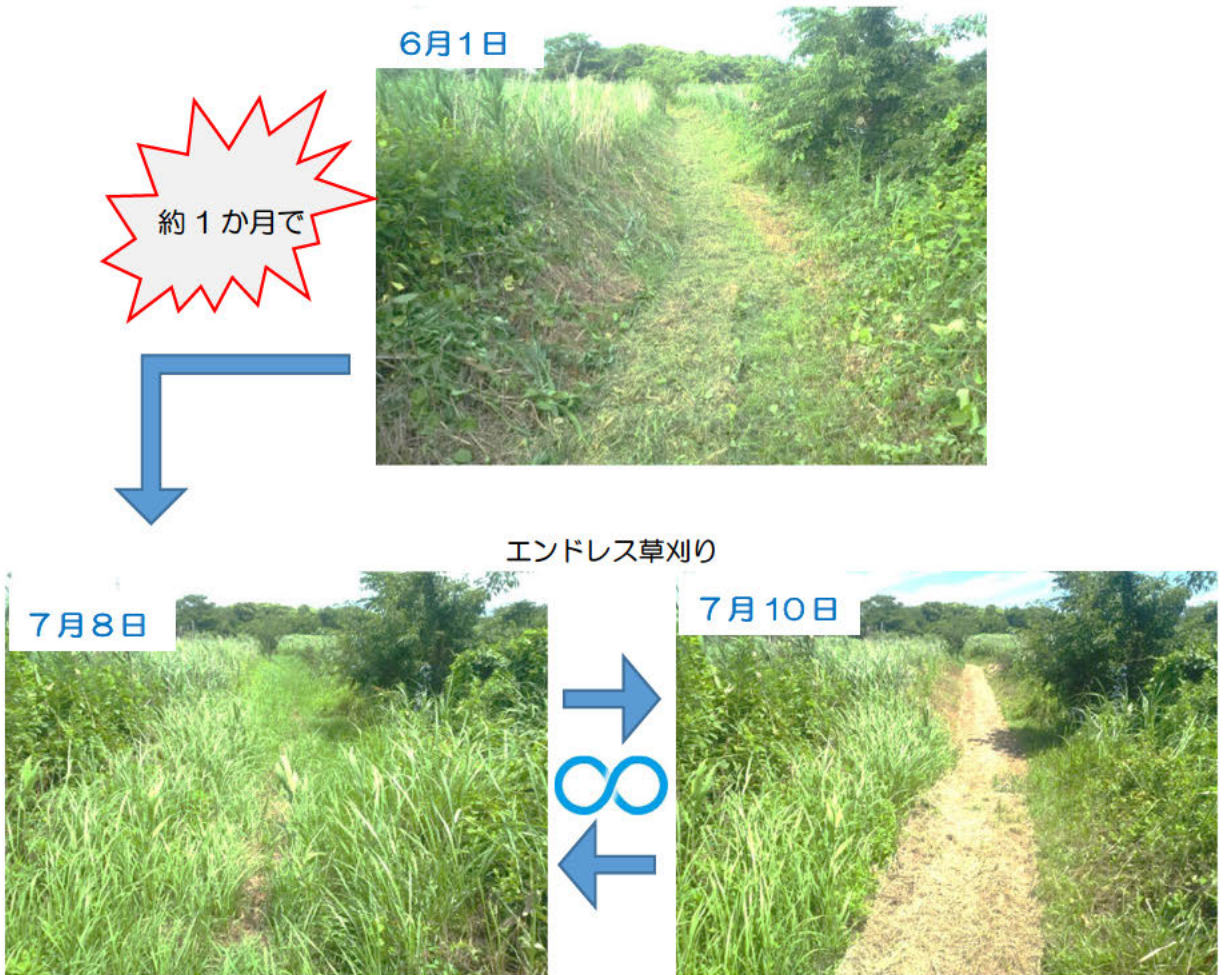
ナナフシモドキ  
ナナフシモドキ科  
ナナフシ属

※ゼフィルス・・・樹上性のシジミチョウの一群である。良好な緑地に生息する言わば指標種で都市部の緑地で3種類も生息しているのは非常に珍しい。あの皇居や明治神宮でさえ1~2種類しかないらしい。

# ☆最近の保護区作業☆ ～草刈り のち 草刈り～

今年も夏になり、保護区は草刈りシーズン真っ盛りです。一言で草刈りといっても目的は様々で、観察会やイベント等で利用する観察路を維持するためのもの、湿地内の水面を確保するためのもの、水路などの水の流れを管理するためのものなどあります。中でも観察路の草刈は保護区内の各所に通じます。観察会でよく利用されるルートは優先的に草刈りをするようにしていますが、そうでない場所には他の作業もあり後回しにされがちです。ただ、この時期の草の伸びはすさまじく、あまり放置してしまうと観察路だったはずの場所が草で覆われてしまいます。

下の写真は長靴池と浄化池の間を通る観察路ですが、6月に一度草刈りをしたのち1ヶ月ちょっと間が空いてしまったため、草ボーボーになってしまいました。こうなってしまうと刈るのも大変になるのでその前に手を入れるようにしたいのですが、人手や天気などままならないことも。各所の草刈が終わっても、その頃には最初に刈った場所で既に草が復活しており9月半ばまでは無限ループのような草との戦いが続きます。 <山口 誠>



夏は観察路のメンテナンスの日々

# 5・6月 保護区の鳥の様子 ～とっても賑やか～

2018年5月から6月の保護区鳥類調査の結果です。この2ヶ月で35種を記録しました。種数は減りましたが、保護区は繁殖期の真っ只中です。少なくとも7～8羽のオオヨシキリが北池、三島池、ユリ池、田の字池で6月下旬になってもよくさえずっています。この賑やかさは1999年度以来ほぼ20年ぶりの記録です。昨年度は記録のなかったカイツブリの雛が田の字池、北池で確認されました。カルガモ、ムクドリ、スズメ、ハシブトガラス、ツバメ、カワラヒワなどの若鳥が見られています。エナガが、6月になってもシジュウカラと一緒に行動しており保護区初記録です。保護区の樹林化が進んでいる影響でしょうか。 <川上 正敬>

## 水鳥類

カルガモ コガモ スズガモ カイツブリ カワウ アオサギ ダイサギ  
コサギ バン オオバン コチドリ チュウシャクシギ キアシシギ  
イソシギ キョウジョシギ ウミネコ コアジサシ

## 猛禽類

トビ

## その他小鳥など

キジバト オナガ ハシボソガラス ハシブトガラス シジュウカラ ツバメ  
ヒヨドリ エナガ オオムシクイ オオヨシキリ セッカ ムクドリ スズメ  
ハクセキレイ カワラヒワ ホオジロ ドバト

## 平成29年度定期総会 開催

5月13日(日)定期総会が行徳野鳥観察舎管理人棟で開催されました。

野鳥観察舎が条例上も廃止され、私たちが力を入れてきた啓蒙普及をどのように実施していくか、その活動の意義を地域社会に認めていただけるか、正念場の感があります。そんな中、今年2年目のトビハゼの日は大盛況でした。近隣の団地内のカフェでのイベントは初の試み。夏恒例の昆虫観察会や秋のやちよかん祭りなど盛りだくさん。淡々とかつ食欲に進んでいきます。<清水 大悟>

### 1. 議決事項

#### 第1号議案 平成29年度事業及び収支決算について

決算書(案)を確認し、議決しました。

#### 第2号議案 役員改選について

10名の理事が選任されました。各役員の任期は、2018年6月1日より2年間です。

理事(重任) 鈴木晃夫	理事(重任) 清水大悟	理事(重任) 石亀明
理事(重任) 矢野英之	理事(重任) 佐藤祐子	理事(重任) 佐藤達夫
理事(重任) 野長瀬雅樹	理事(重任) 鈴木陽子	理事(重任) 堀江聡美
理事(新任) 坂口敦	理事(退任) 鈴木裕子	
監事(重任) 田久保晴孝		

#### 第3号議案 定款第3条及び第5条の変更について

千葉県条例から「行徳野鳥観察舎」が削除されたことを受け、本会の定款の文言の関連部分を変更しました。

### 2. 報告事項

平成30年事業及び予算について報告しました。



事業報告・決算書の詳細はホームページをご覧ください→



前号でお伝えしましたチョウゲンボウが引き取られた後、空っぽになったOK牧場。個別(普段生活している部屋)で肩身が狭そう?にしていたフクロウ2羽を入れました。広さも申し分なかったのですが熱中症のため室内に無念の戻り.....

## ♪♪♪ イベント案内 ♪♪♪

●→雨天中止 ★→荒天中止 ☆→小雨決行

### ●ボランティアデー(毎月第4土曜)

スタッフと一緒に保護区の管理作業をしてみませんか? \*

8/25 9/22 (土) 13時~16時ごろ

集合: 行徳野鳥観察舎前

作業内容は未定。開催日の3日前~前日に  
下記連絡先にてご確認ください。

お楽しみに! **祝日でも開催!**

\*  
\*  
\*  
\*  
\*  
\*  
\*  
\*  
\*  
\*



5/24  
湊池棚田田植  
(参加者12名)

← 6/26  
湊池棚田田植  
(参加者4名)

## 定例観察会

### ●定例園内観察会(毎週日曜・祝日)

集合: 旧行徳野鳥観察舎前 13時半~15時半

### ★定例新浜探鳥会(毎月第2日曜日) 9月9日、10月14日

集合: 行徳駅前の広場(改札出て左) 10時~ 持ち物: 昼食、飲み物、帽子

参加費: 200円(18歳未満は無料) 「放水路経由コース」は+バス代400円(子供200円)

・「新浜保護区コース」保護区内→旧観察舎前/解散 13時半

・「放水路経由コース」バスで江戸川水路まで→保護区内→旧観察舎前/解散 15時半

◎主催: 行徳野鳥観察舎友の会、日本野鳥の会東京、千葉県野鳥の会

### ☆夕暮れ観察会(毎月第4土曜日) 8月25日、9月22日

集合: 旧行徳野鳥観察舎前 16時半~18時半

### ●平日観察会(第1木曜日 ※祝日の場合は翌週) 9月6日、10月4日

集合: 旧行徳野鳥観察舎前 10時~12時

### ●ミニガイド(毎週土曜日 ※第4土曜日・祝日・イベントがある日はお休み)

集合: 旧行徳野鳥観察舎 13時半~14時

すずがも通信 No.231(隔月発行) 2018年8月12日発行 \* \* \* \* \* \* \* \* \* \* \* \* \*

### 発行所

特定非営利活動法人行徳野鳥観察舎友の会

TEL:070-1491-9898(直通)

[管理事務所 〒272-0137 千葉県市川市福栄 4-22-11 TEL: 047-397-9046]

E-mail: tomonokai\_suzugamo@ybb.ne.jp

URL: <http://gyotokubird.wixsite.com/npofgbo>

編集/堀江聡美 鈴木陽子

印刷/株式会社プリントパック



Instagram



twitter

### 年会費

- ・賛助 3000円以上
- ・普通 2000円
- ・電子 1000円
- ・ジュニア(18歳以下)500円
- ・法人・団体 10000円以上

